



学生と金沢区企業とともに 小学生が新しいおもちゃづくりに挑戦！

横浜市立大学は、9月10日（日）に小学生を対象としたおもちゃづくりの体験講座を開催します。

この講座では、金沢産業団地の企業から提供された材料・技術を使用し、本学の学生と一緒に親子で遊ぶおもちゃを作ります。おもちゃ作りを通じて、スマホアプリやドローンなどの新技術、プラスチックや金属などの多様な素材を見て、触れて、新しいものをつくる経験を共有します。

なお、この講座で小学生の意見を反映して作ったおもちゃは、10月14日（土）開催の「Aozora Factory 2017^{※1}（金沢産業振興センター横グラウンド PIA フェスタ内で開催）」にて披露される予定です。

<おもちゃの例>



オフィス什器を作っている
地元企業の材料・技術を使っ
たウィンドチャイム



シャンプー等の詰め替え容
器を作っている地元企業の
材料・技術を使ったスノー
ドーム



企業から出る不要なダンボ
ールを利用した巨大パズル



G P S 技術を持つ地元企業
と開発中の宝さがしゲーム

<小学生向けおもちゃづくり体験講座 概要>

日 時 2017年9月10日（日）10:00～12:00（受付9:30～）

会 場 横浜市立大学 金沢八景キャンパス（横浜市金沢区瀬戸 22-2）

対象者 小学3年生～6年生 約20名

※ 好評につき、現在定員を増員して受付をしております

講 師 芦澤 美智子（横浜市立大学大学院国際総合科学群 准教授）

横浜市立大学経営科学系 芦澤ゼミ学生 14名（予定）

主 催 横浜市立大学地域貢献センター

後 援 横浜市政策局



開催案内に関する Web ページ（市民向け）

<http://www.yokohama-cu.ac.jp/ext/lib/20170910aozorafac.html>

※当日取材が可能です。ご希望の方は事前に以下までご連絡ください。

YCU
横浜市立大学

お問い合わせ先

研究基盤課長 竹内 紀充 Tel:045-787-2019

裏面あり

参考

※1 Aozora Factory 2017

横浜市立大学の「教員地域貢献活動支援事業※」の取組の一つとして、横浜市金沢区を中心とした地域づくりと魅力発信を目的に、金沢産業団地の企業、金沢区役所、横浜市立大学の産官学が連携して取り組むイベントです。

当日は、鍛冶屋体験やドローン体験等を行う「企業紹介型ワークショップ」、企業からご提供頂いた資材を使って小学生と新しいおもちゃづくりに取り組む「製品開発型ワークショップ」、参加者が協力してまちづくりゲームに挑戦する「地域交流型ワークショップ」、ビジネスプランコンテストの優勝アイデアを実践する「DIY型ワークショップ」など約30種の子ども向け体験型ワークショップを、金沢産業団地の企業と横浜市立大学の学生が協働で展開し、「～Made in 金沢区～」の驚きと楽しさを提供します。

※教員地域貢献活動支援事業

教員の専門性や大学が持つ「知」のリソースを活かしながら、自治体・企業等から提案される地域課題を、調査・研究・社会実験等の活動を通じて協働で解決する事業です。平成29年度は、新規事業6件を含む14件の事業に取り組んでいます。

Aozora Factory 2017

【日時】平成29年10月14日（土） 10時～16時

【会場】金沢産業振興センター横グラウンド

（横浜シーサイドライン 産業振興センター駅徒歩3分）

【Webサイト】<http://aozorafactory.com/>